

2021.08.31.Tuesday

学修・教育開発センター（CRED）



授業についてのご報告

スタートアップセミナー自主自律のすべての回が終了いたしました。今年度の授業についての振り返りをご報告いたします。

3度目の開講となる今年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染予防の観点から、GoogleMeetを使用したリアルタイム配信型のメディア授業で実施しました。今年度は昨年度のメディア授業実践で得られた知見がある分、着々と改善点と向き合いながら授業準備を進められました。

教員とSAはオンライン上で如何にして活発な協同学習を行えるか、学生が飽きないような授業をできるかと様々な工夫(学生が意見を出しやすい雰囲気づくり、積極的な声かけ、やりがいを感じるよう課題で良かった意見を全員に共有するなど)を凝らし、1年以上のメディア授業で得た経験を活かしながら授業に臨んでくださいました。第4回目授業ではSAに大学生活について発表していただきました。コロナ禍でも前向きに出来ることを見つけて積極的に行動しているSAの話は受講生の心に大きく響いている様子でした。SAは教員と受講生のサポート以外にも、授業準備の為に教員との打ち合わせやより良い授業にする為に率先して改善案を出すなど色々な面で大きく支えていただきました。

受講生に最終課題レポートで、これまでの学修を振り返り、今後の目標を書いていただくのですが、「自

分の意見をしっかり持てるよう専門的な学びをこれから深めたい」「色々な経験をしたい」「発信力を高めたい」など積極的に能力や経験を得ようとする意気込みを感じるものが多くありました。また、目指している職業に就く為に授業での学びをどのように活かしていくか書かれたものもありました。受講生は授業を通して主体的な行動への意識が高まり、大学の学びを将来の自分に結びつけて考える力が育ち、建学の精神である「自主自律」への大きな一歩を踏み出すことができたのではないかと思います。

何度も授業内容・動画・資料を見直し、改善にご尽力いただき授業計画案を作成して下さった先生方と授業担当の教員・SAの皆さまにこの場をおかりして、改めて御礼申し上げます。皆さまのご協力のおかげで、無事に全ての授業を終了することができました。

後期に入ると、来年度の授業計画案の作成が始まりますが、これまで築きあげてきたものを活かしつつ、意見交換会やアンケートでいただいたご意見を真摯に受け取め、より質の高い授業をつくれるよう改善を重ねて参ります。引き続き温かく見守っていただけますと幸いです。

学修・教育開発センター



教員SA合同意見交換会を実施しました

8月2日（月）にGoogleMeetを用いて、教員とSAの意見交換を行いました。

SAと教職員、計17名が参加し、SA司会のもと1時間半の教員SA合同意見交換会が実施されました。

話し合いのテーマは、SAの代表が事前にSA全員に向けてアンケートを実施し、①話し合いが活発でないグループにどのような手助けをするか、②学生自身のベストパフォーマンスについて考える機会を設けるべきか、③教員からSAに、SAから教員に聞きたいことについて、の3つに絞り込み、教員とSA混合

の2グループに分かれて意見交換が行われました。

特に①のテーマの意見交換が活発に進み、「グループワークだけでもカメラオンをお願いする」「カメラオフの人は、拍手の表示や音声で相槌をうつなど積極的に反応するように呼びかける」、「進捗状況を聞いて発言しやすい雰囲気をつくる」などの意見があがりました。

いただいた意見は次年度の授業改善に活かします。

SAからのレポート

「SAの経験で得たこと」



T.A.さん
家政学部 2年
服飾美術学科

私は教員免許を取得したいと考えており、SAを通して役立つ経験ができるのではないか思い、応募しました。

私なりのサポートの工夫として、この授業は特に自主性が大切にされているので、皆からの意見を聞くことに重点を置いて、必要なときだけアドバイスをするという形をとりました。

最初は緊張でなかなか話が進まないチームもありましたが、授業の回数を重ねていくうちにグループワークでの積極性が見られたり、自分たちが考えた課題に沿って問題点を出し合ったりする経過を、受講していた時とは違う角度から見

ることができ良かったです。

また、一年だけですが先輩として自分の大学生活を共有し、みんなが私の話を聞いて少しでもためになったなどの感想をもらえてすごく嬉しかったです。

コロナ禍のため昨年と同じく対面で授業が出来ない中、どのように授業に関わっていったらよいか不安でしたが、事前打ち合わせなどで先生に沢山支えていただき務めを果たすことができました。

様々な経験ができ、本当にSAをやる機会を頂けて良かったです。ありがとうございました。

授業の感想を紹介します

これまでの学修の振り返りと今後の目標を記載した最終課題のレポートから、いくつかのコメントを紹介します。

- 協同学習を通して、話し合いをする上でのチームの全員が納得する役割分担や、意見を述べやすい雰囲気作りを学んだ。これからも学んだことを意識して、話し合いに参加していきたい。大学を卒業するまでに、自分の意見を明確に表すことが出来るよう、セミナーを受けたりコツを先輩から聞くことで発想力や積極的に発言出来る力を身に付け、インターンシップや就職活動で良い結果を残したい。
- 授業で行ったプレゼンや話し合いなどの協調性や積極性を大事にして、行動を起こしていきたい。実際に1年生の間にボランティアや課外活動を積極的に参加し、授業で学んだ社会問題や、女性問題を明確に捉えて実際の現場で話を聞いたり、どのような行動をすれば良いのか解決策を探していきたい。
- 一年生終わりまでに、色々な新しいことに挑戦することが目標です。今までの私はやりたいことがあっても、行動に移すことができなかったのですが、この授業で自分の思ったことを行動に移すことの大切さを改めて感じました。卒業するまでに多くの経験をして、沢山の人の関わり新たな発見や気づきを通して成長し、自分の意志を強く持つ自立した大人になりたいです。
- この授業を通して1つの問題でも様々な考え方や解決策があることを学び、自分にはなかった視点に気付かされることも多かったため、「これはこうすべき」と決めつけるのではなく、他の人の意見をたくさん聞いて受け入れることで1年生の終わりまでに今よりももっと考えを広く持てるようになりたい。
- 授業の中で周りの仲間に自分の考えを發表することが多かったのですが、自分の考えを話せていないと感じたので、自分の意見を言えるようになりたいです。日ごろから根拠を持って友人と話せるようにし、周りの意見に対して質問や感想を積極的に言えるよう意識します。意見を言う機会はさらに増えていくと思うので、今後のやるべき行動について見直していきたいと思います。